



# SCON

# ファーストステップガイド 第3版

このファーストステップガイドは、本製品専用にかかれたオリジナルの説明書です。

**警告：** 本装置の取扱いは、同梱の取扱説明書(CD/DVD)に従って行ってください。取扱説明書(CD/DVD)は常に確認できるように本コントローラが梱包された装置の近傍に保管してください。

取扱説明書が必要な場合、ファーストステップガイドまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所にご請求ください。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 製品の確認

＜シリーズ＞ \_\_\_\_\_

＜タイプ＞ \_\_\_\_\_

C : 標準タイプ  
CA : 高性能タイプ

＜モータ種類＞ \_\_\_\_\_

20 : 20W	200 : 200W
30D : 30W (RS 除く)	200S : 200W (LSA)
30R : 30W (RS 用)	300S : 300W (LSA)
60 : 60W	400 : 400W
100 : 100W	600 : 600W
100S : 100W (LSA)	750 : 750W
150 : 150W	750S : ロード付

RCS2-RA13R

＜インコード 種類＞ \_\_\_\_\_

I : インクリメンタル  
A : アブソリュート

## 基本仕様

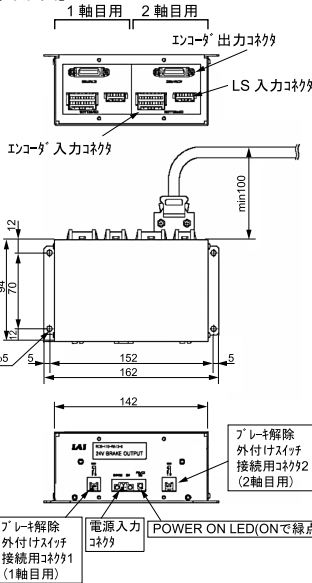
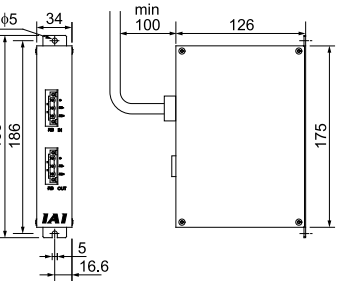
$$\text{サージト レカ定格電流値} > (\text{定格ト 電源容量 [VA]} + \text{制御電源容量 [VA]}) \div \text{AC 入力電圧値} \times \text{安全率 (目安 1.2} \sim 1.4 \text{ 倍)}$$

## 外形寸法図

## 回生抵抗ユニット(オプション) : REU-1、REU-2

ブレイキックス(オプション) : RCB-110-RA13-0

(注) 本コネクタの1ピンと2ピンを短絡するとブレーキが強制解除されます。  
SCON 本体のブレーキ解除スイッチと同じようにブレーキ解除が可能です。  
自動運転時は、強制解除状態にはしないでください。



## ロッドセル (SCON-CA 専用オプション)

力制御で使用する押付け力測定ユニットです。  
力制御に対応した7ヶ軸ユニットに接続して使用します。

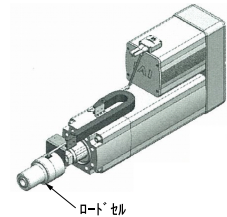
〔仕様〕

項目		仕様	
ロードセル方式		ひずみゲージ	
定格容量		20000N	
許容過負荷		200%R.C※1	
ロードセル精度		±1%R.C※1	
温度ドリフト	零点	±0.2%R.C/10℃	
	出力	±0.1%R.C/10℃	
使用温度範囲		0～40℃	

※1 R.C：定格容量

〔取付けおよび寸法詳細は RCS2-RA13R の取扱説明書参照〕

RCS2-RA13R に取付け



## 設置環境

使用環境は、汚染度2※1または同等の環境で使用することができます。

※1 汚染度 2：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。  
(IEC60664-1)

### 1. 設置環境

次のような場所は避けて設置してください。

- 周囲温度が 0～40°C の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 85%RH を超える場所
- 腐食性ガス、可燃性ガスのある場所
- じん埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、油、薬品の飛沫がかかる場所
- 通気孔を塞ぐような場所〔設置およびノイズ対策の項参照〕

次のような場所で使用する際は、しゃ断対策を十分に行ってください。

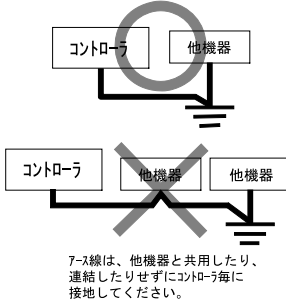
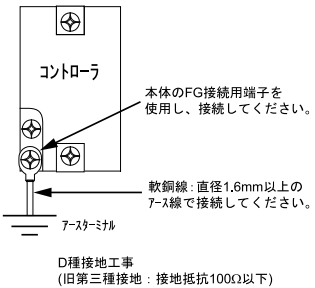
- 静電気などによるノイズが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

### 2. 保存環境

- 保管環境は設置環境に準じます。特に長期保存の場合は、結露の発生がないよう十分な配慮をしてください。  
特にご指定のない限り、出荷時に水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。

## 設置およびノイズ対策

### 1. ノイズ対策用接地 (フレームグラウンド)



### 2. 配線方法に関する諸注意

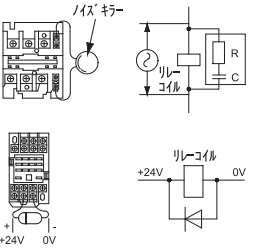
- DC24V 電源の配線は、ツイストしてください。
- 信号線やエンコーダの配線は、電源線や動力線とは分離してください。

### 3. ノイズ発生源及びノイズ防止

同一電源路および同一装置内の電源機器には、ノイズ防止対策を行ってください。

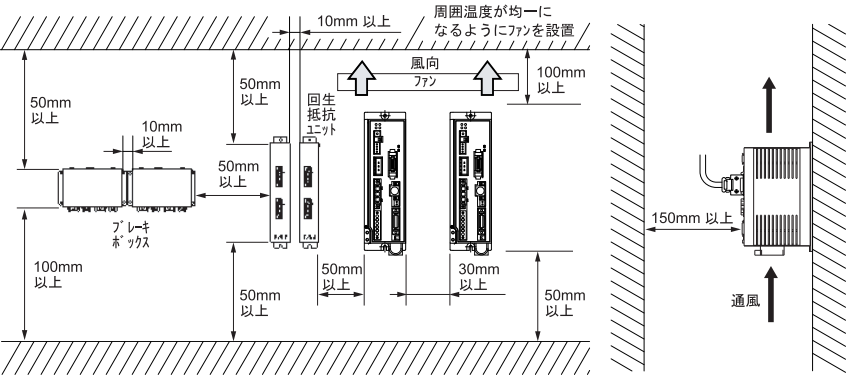
ノイズ発生源の対策例を示します。

- AC ソリノイドバルブ・マグネットスイッチ・リレー  
〔処置〕コイルと並列にノイズキラーを取付けます。
- DC ソリノイドバルブ・マグネットスイッチ・リレー  
〔処置〕コイルと平行にダイオードを取付けます。DC リレーは、ダイオード内蔵型をご使用ください。



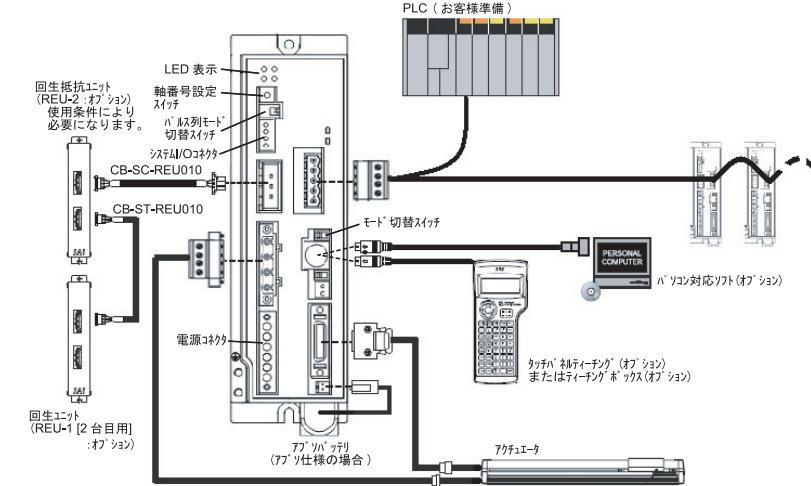
### 4. 放熱及び取付けについて

制御箱の大きさ、コントローラの配置及び冷却等を考慮して、コントローラの周囲温度が 40°C 以下となるように、設計・製作を行ってください。

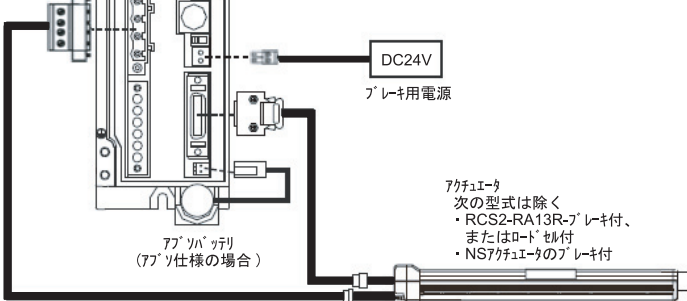


## 配線図

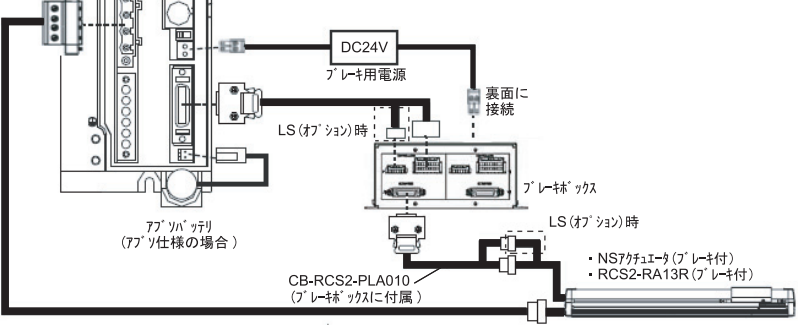
### ●標準



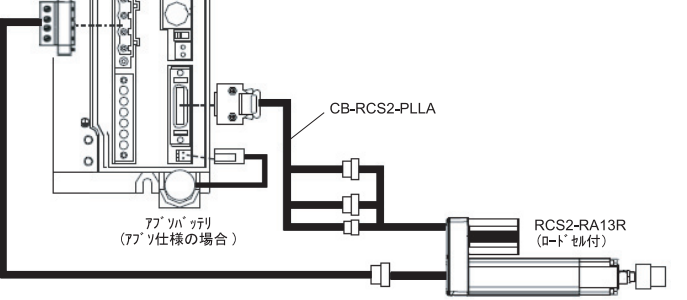
### ●RCS2-RA13R、NS 7ヶ軸ユニット以外のブレーキ付の場合



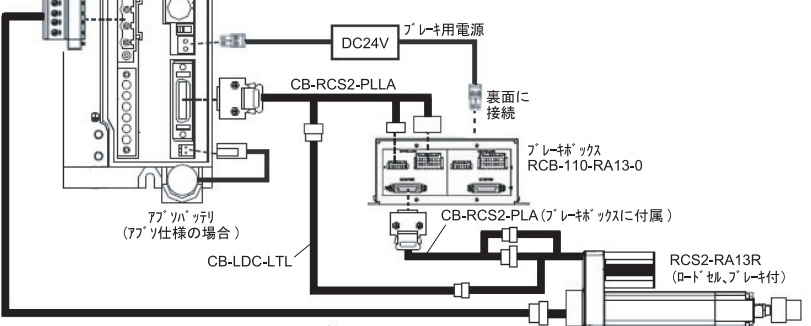
### ●RCS2-RA13R のブレーキ付、ロッドセル無し、または NS 7ヶ軸ユニットのブレーキ付の場合



### ●SCON-CA で RCS2-RA13R のブレーキ無し、ロッドセル付の場合

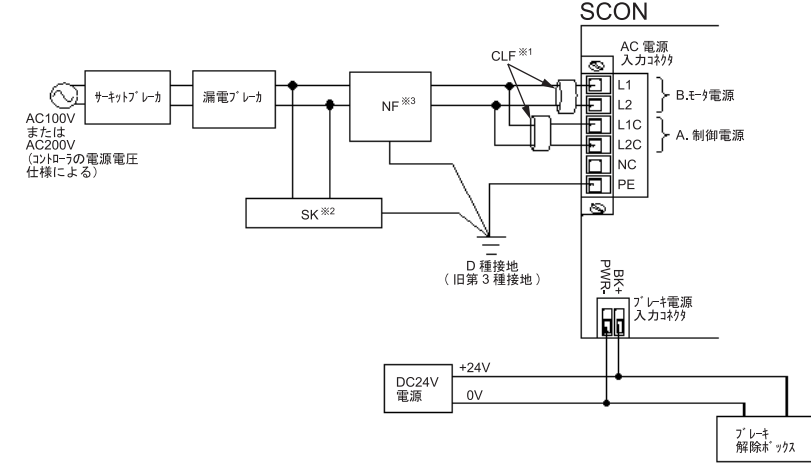


### ●SCON-CA で RCS2-RA13R のブレーキ付、およびロッドセル付の場合



## 電源・非常停止回路

### ●電源の配線 (お客様でご用意ください)



SCON の消費電力は、接続する7ヶ軸ユニット等により異なります。仕様に適合したサキトブレーカを選定ください。

〔基本仕様の項参照〕

漏電ブレーカを設ける場合は、火災の保護、人間の保護などの目的を明確にして選定する必要があります。

漏電ブレーカの設定箇所で漏れ電流の測定を行ってください。

漏電ブレーカは、“高調波対応型”を使用してください。

※1 CLF：クラウンフィル・・ノイズ耐性向上のため、取付けることを推奨します。

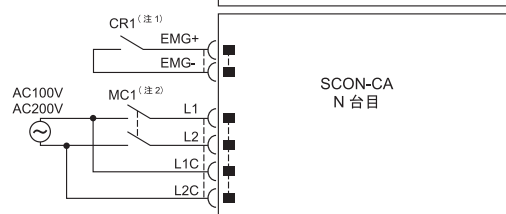
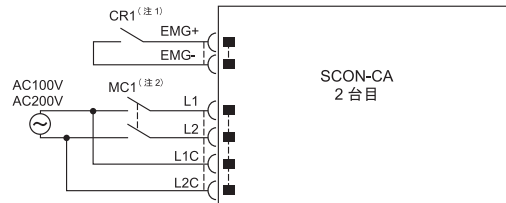
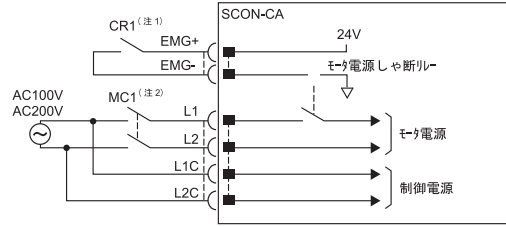
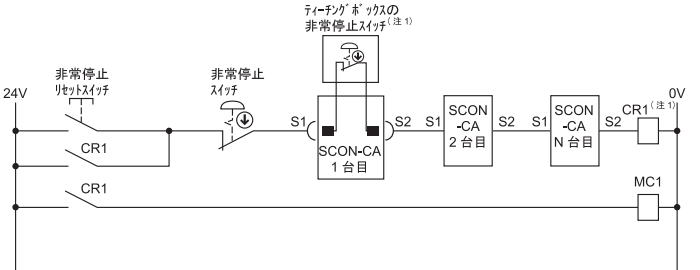
※2 SK：サージキラー・・ノイズ耐性向上のため、取付けることを推奨します。

※3 NF：ノイズフィル・・必ず設置してください。その際、SCON からケーブル長が 0.3m 以内になるように設置することを推奨します。

部品名	メーカー	型式
CLF	クラウンフィル	TDK ZCAT3035-1330
SK	サージプロテクタ	岡谷電機 R・A・V-781BWZ-2A
NF	ノイズフィル	双信電機 NF2010A-UP
	デンセイ・ラムダ	MC1210

### ●非常停止入力の配線

お客さまの構築される非常停止回路にチーティングボックスの非常停止スイッチを反映させる場合の回路例です。



- 注 1：チーティングボックスが接続されていない場合、コントローラ内部で S1 と S2 が短絡します。  
注 2：安全ギョリ対応などで、モータ駆動源を外部的に断る場合は、L1 と L2 端子に非常停止による外部電源しゃ断のためのコネクタを接続します。  
注 3：接点 CR1 で ON/OFF する非常停止信号の定格は、DC24V 10mA です。  
注 4：CR1 のコイル電流は、0.1A 以下のものを選定してください。

## 動作モードと機能(各フィールドバス共通)

以下の動作モードから選択して運転が可能です。

- ① リモート I/O モード : PIO (24V 入出力) による運転をフィールドバスによって行う方式です。
- ② ボジション/簡易直値モード : 目標位置を直接数値で指定して運転する方式です。  
簡易直値モード : 速度、加減速度、位置決め幅等はあらかじめ登録したボジションデータの値を使用します。
- ③ ハーフ直値モード : 目標位置の他に速度、加減速度、押付電流値を直接数値で指定する運転方式です。
- ④ フル直値モード : 位置制御に関する全ての値を直接数値で指定する運転方式です。
- ⑤ リモート I/O モード 2 : リモート I/O モードに現在位置と現在速度読取り機能を追加したものです。
- ⑥ ボジション/簡易直値モード 2 : ②の教示、ゾーン機能の代わりに力制御機能に対応したモードです。
- ⑦ ハーフ直値モード 2 : ③の指令電流値読取りの代わりにロードセルデータの読取りができるモードです。
- ⑧ リモート I/O モード 3 : ①の機能に現在位置とロードセルデータの読取り機能を追加したものです。
- ⑨ ハーフ直値モード 3 : ③のジョグ機能の代わりに制振制御機能ができるモードです。

動作モードと主要機能

対応タイプ	CA タイプ							
主要機能	リモート I/O モード (注 3)	ボジション/ 簡易直値 モード	ハーフ直値 モード	フル直値 モード	リモート I/O モード 2	ボジション/ 簡易直値 モード 2	ハーフ直値 モード 2	リモート I/O モード 3
占有チャネル数 (DeviceNet)	1	4	8	16	6	4	8	6
占有局数 (CC-Link)	1	1	2	4	1	1	2	1
占有チャネル数 (PROFIBUS)	2	8	16	32	12	8	16	12
占有チャネル数 (CompoNet)	2	8	16	32	12	8	16	12
ボジション No. 指定運転	○	○	×	×	○	○	×	○
位置データ指定運転	×	○ (注 1)	○	○	×	○ (注 1)	○	×
速度・加減速度直接指定	×	×	○	○	×	×	○	×
押付け動作	○	○	○	○	○	○	○	○
現在位置読取り	×	○	○	○	○	○	○	○
現在速度読取り	×	×	○	○	×	×	○	×
完了ボジション No. 読取り	○	○	×	×	○	○	×	×
最大ボジションテーブル数	512	768	使用しない	使用しない	512	768	使用しない	512
力制御	△ (注 2)	×	×	○	△ (注 2)	○	○	×
制振制御	○	○	×	○	○	○	×	○
サボゲイン切替	○	○	○	○	○	○	×	○

(注 1) 位置データ以外のボジションデータはボジション No. を指定して運転を行います。

(注 2) SCON-CA で、PIO チャーンを 6 または 7 に設定した時に使用できます。

(注 3) SCON-CA はリモートチャネル局のため、CC-Link 仕様の場合、SCON-C (リモート I/O 局) と互換性はありません。

## DeviceNet

### 仕様

項 目	仕 様			
通信規格	DeviceNet2.0 ケゝルゑ 2オンリーバゝ ネットワーク電源動作型の絶縁型ノード			
通信速度	マスタに自動追従			
通信方式	マスタスレーブ方式(ビツトストローブ またはポーリング)			
占有CH数	MAX. 16CH(入力、出力)			
接続ノード数	MAX. 63ノード			
通信ケーブル長※2	通信速度	ネットワーク最大長	総支線長	支線最大長
	500kbps	100m	39m	6m
	250kbps	250m	78m	
	125kbps	500m	156m	
通信ケーブル	専用ケーブルを使用してください			
コネクタ※1	フェニックスコンタクト社製 MSTBA2.5/5-G-5.08AUM			
通信電源消費電流	60mA			
通信電源	DC24V(デバゝイスネット側から供給)			

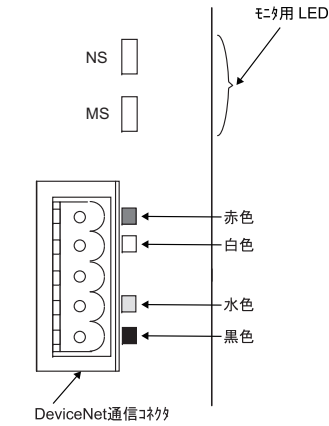
※1 ケーブル側コネクタは標準付属品です。(フェニックスコンタクト社製 SMSTB2.5/5-ST-5.08AU)

※2 T 分岐通信の場合はマスターユニットおよび搭載される PLC の取扱説明書をご参照ください。

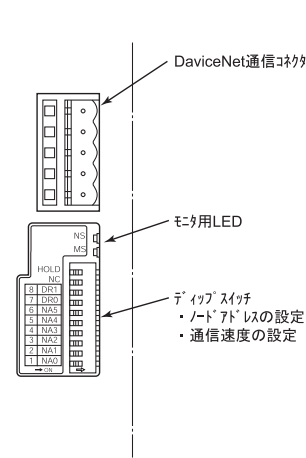
### モータ用 LED

LED	色	表示状態	説明
MS	緑	点灯	正常動作中
		点滅	ハードウェア異常。電源の再投入で回復できる場合があります。
	橙	点灯	ハードウェア異常。モード交換が必要です。
NS	橙	点滅	ユーザ設定異常、コンフィグレーション異常などの軽微な異常です。再設定などで回復できます。
		消灯	DeviceNet の初期化中または電源が供給されていません。
	緑	点灯	コネクションが確立し、正常に通信中
		点滅	ワラン状態になっているが、コネクションが確立していない。通信停止中。(ネットワークは正常)
	橙	点灯	ノードアドレスの重複または Busoff 検出。通信不可能
		点滅	通信異常 (通信タイムアウト検出)
NS	橙	消灯	ワラン状態になっていない。DeviceNet 電源が供給されていません。

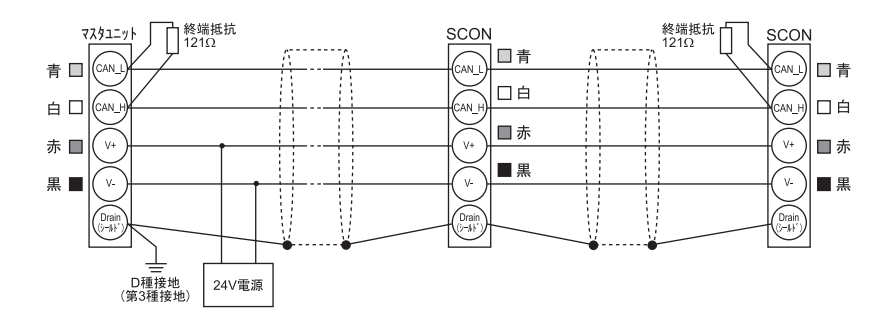
### ● SCON-CA インタフェース部



### ● SCON-C インタフェース部



### ● 配線



## CC-Link

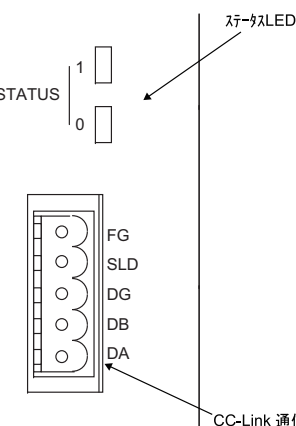
### 仕様

項 目		仕 様					
通信規格		CC-Link Ver1.10					
局 種別	Cタイプ	リモートI/O局(1局占有)					
	CAタイプ	リモートバース局(MAX. 4局占有)					
通信速度		10M/5M/2.5M/625k/156kbps					
通信方式		ブロードキャストポーリング方式					
接続局数		MAX. 63局					
通信ケーブル長※1	通信速度(bps)	10M	5M	2.5M	625k	156k	
	総ケーブル長(m)	100	160	400	900	1200	
通信ケーブル		専用ケーブルを使用してください					
コネクタ※2		フェニックスコンタクト社製 MSTBA2.5/5-G-5.08AU					

※1 T 分岐通信の場合はマスターユニットおよび搭載される PLC の取扱説明書をご参照ください。

※2 ケーブル側コネクタは標準付属品です。(フェニックスコンタクト社製 SMSTB2.5/5-ST-5.08AU)

### ● SCON-CA インタフェース部



- 局番の設定 (重複しないようにしてください)  
局番はパラメータで設定します。  
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.85 “NADR : フィールドバスノードアドレス” を設定してください。  
設定可能範囲 : 1~64 (出荷時は 1 に設定されています。)

- 通信速度の設定  
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.86 “FBRS : フィールドバス通信速度” を設定してください。

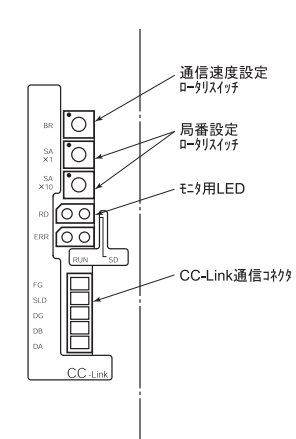
設定値	通信速度
0 (出荷時設定)	156kbps
1	625kbps
2	2.5Mbps
3	5Mbps
4	10Mbps

(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替 SW を AUTO 側に戻してください。

- 動作モードの設定とアドレス割付  
CC-Link (高機能タイプ) 取扱説明書を参照ください。

ステータス LED	色	表示状態	表示内容 (表示の意味)
STATUS 1	橙	点灯	・エラー発生 (CRC エラー、局番スイッチ設定エラー、ポーリングスイッチ設定エラー) ・電源投入またはソフトウェアリセットから CC-Link 初期化終了までの間
		消灯	・正常通信中
STATUS 0	緑	点滅	・通信中に局番設定または通信速度設定が変化した
		点灯	・通信中
STATUS 0	緑	消灯	・通信していない場合

### ● SCON-C インタフェース部



- 局番の設定 (重複しないようにしてください)  
局番は局番設定ロータリスイッチを使って設定します。  
SA×10・・・10 の位を設定  
SA×1・・・1 の位を設定  
(例) 局番を 12 に設定する場合  
SA×10 を 1、SA×1 を 2 に設定します。

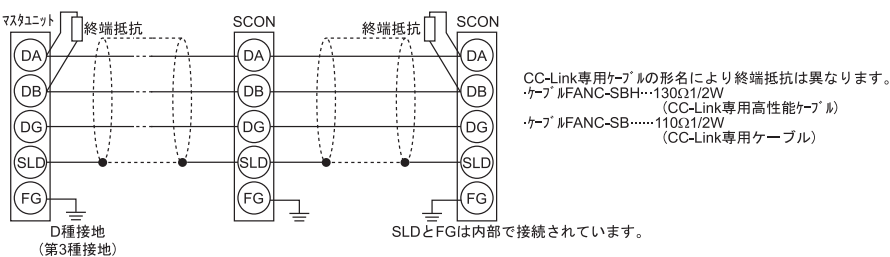
- 通信速度の設定  
通信速度は、通信速度設定ロータリスイッチを使って以下の表に従って設定します。

ロータリスイッチ選択番号	通信速度
0	156kbps
1	625kbps
2	2.5Mbps
3	5Mbps
4	10Mbps
5 以上設定禁止	エラー

- 動作モードの設定とアドレス割付  
CC-Link (リモート I/O タイプ) 取扱説明書を参照ください。

モータ LED	色	表示状態	表示内容 (表示の意味)
RUN	緑	点灯	通信開始で点灯、一定時間通信が途切れると消灯
SD	緑	点灯	データ送信中点灯
RD	緑	点灯	データ受信中点灯
ERR	赤	点灯	自局宛受信データが異常
		点滅	通信中に通信速度設定用ロータリスイッチの設定を変えた。 通信中に局番設定用ロータリスイッチの設定を変えた。

### ● 配線



CC-Link 専用ケーブルの形名により終端抵抗は異なります。  
・ケーブル FANC-SBH...130Ω1/2W (CC-Link 専用高性能ケーブル)  
・ケーブル FANC-SB...110Ω1/2W (CC-Link 専用ケーブル)

PROFIBUS-DP

●仕様

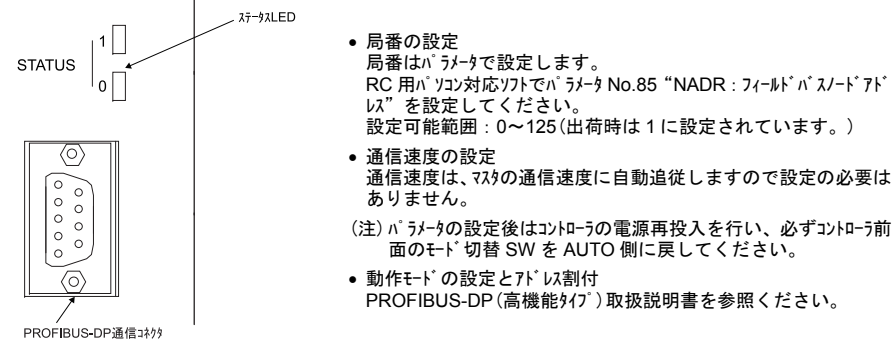
項 目	仕 様		
通信規格	PROFIBUS-DP		
通信速度	マスタに自動追従		
通信方式	ハイブリッド方式(マスタスレーブ方式またはトークンパッシング方式)		
占有領域	MAX. 32ビット(入力、出力)		
接続局数	MAX. 32局/セグメント セグメントにより126局まで可能		
通信ケーブル長	総ネットワーク最大	通信速度	ケーブル種別
	100m	12,000/6,000/3,000kbps	タイプAケーブル
	200m	1,500kbps	
	400m	500kbps	
	1000m	187.5kbps	
	1200m	9.6/19.2/93.75kbps	
通信ケーブル	シールド付ツイストペアケーブル AWG18		
コネクタ※1	9ピンfemale D-subコネクタ		
伝送路形式	バス/ツリー/スター		

※1 ケーブル側コネクタは9ピンmale D-subコネクタをご用意ください。

通信コネクタ(1、2、4、7、9ピンは使用しません)

Pin No.	Description	Contents
3	B-Line	RxD・TxD(7ライン側通信ライン)
5	GND	シグナルグランド(絶縁)
6	+5V	+5V出力(絶縁)
8	A-Line	/RxD・/TxD(マスタ側信号ライン)
Housing	Shield	ケーブルシールド(筐体と接続)

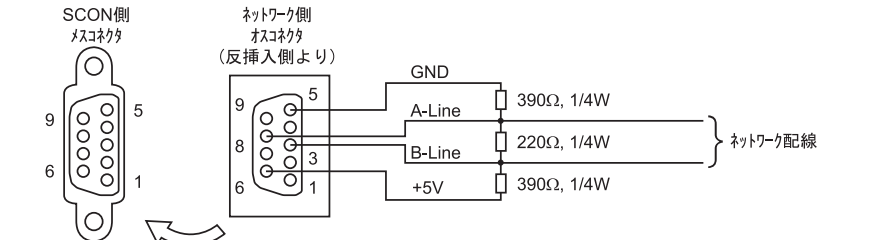
SCON-CAインタフェース部



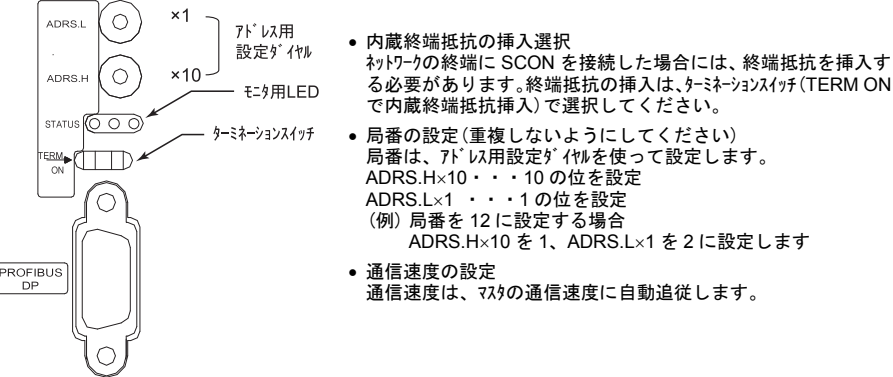
- 局番の設定  
局番はパラメータで設定します。  
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.85 “NADR:フィールドバスノードアドレス”を設定してください。  
設定可能範囲: 0~125(出荷時は 1 に設定されています。)
- 通信速度の設定  
通信速度は、マスタの通信速度に自動追従しますので設定の必要はありません。  
(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替 SW を AUTO 側に戻してください。
- 動作モードの設定とアドレス割付  
PROFIBUS-DP(高機能タイプ)取扱説明書を参照ください。

ステータスLED	色	表示状態	表示内容(表示の意味)
STATUS 1	緑	点灯	フィールドバスからオンライン状態で正常に通信中です。
		点滅	フィールドバスからオンライン状態になっています。
STATUS 0	緑	点灯	通信エラーが発生しています。
		点滅	正常動作中です。
	橙	点滅	動作準備を行っています。
	橙	点灯	動作準備中に通信系ハードウェア異常を検出しました。

- バス終端処理  
ネットワークの終端に接続した場合は、終端抵抗を下図のように PROFIBUS-DP 通信コネクタに接続するか、または終端抵抗付きコネクタを使用してください。
  - 終端抵抗付きコネクタ例: SUBCON-PLUS-PROFIB/AX/SC(フェニックスコンタクト)
  - 終端抵抗の接続



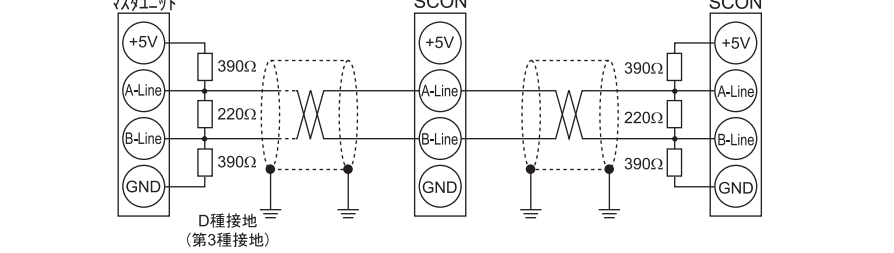
SCON-Cインタフェース部



- 内蔵終端抵抗の挿入選択  
ネットワークの終端に SCON を接続した場合には、終端抵抗を挿入する必要があります。終端抵抗の挿入は、ターミネーションスイッチ(TERM ON で内蔵終端抵抗挿入)で選択してください。
- 局番の設定(重複しないようにしてください)  
局番は、アドレス設定ダイヤルを使って設定します。  
ADRS.H×10・・・10の位を設定  
ADRS.L×1・・・1の位を設定  
(例) 局番を 12 に設定する場合  
ADRS.H×10 を 1、ADRS.L×1 を 2 に設定します
- 通信速度の設定  
通信速度は、マスタの通信速度に自動追従します。

LED	色	表示状態	表示内容(表示の意味)
ERR	赤	点灯	フィールドバスからオンライン状態になっているか、通信エラーが発生しています。
POWER	緑	点灯	PROFIBUS-DPスレーブ局に電源が供給されています。
		点滅	動作準備中に通信系ハードウェア異常を検出しました。
DIA	未使用		

配線



CompoNet(SCON-CA 専用)

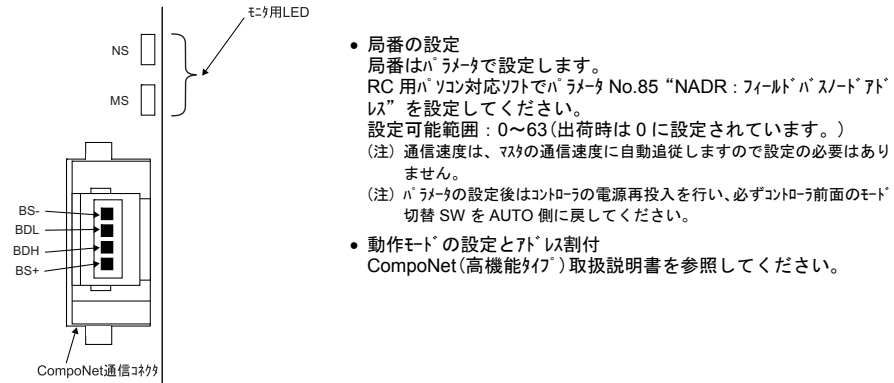
仕様

項目	仕様
通信方式	CompoNet 専用プロトコル
通信種類	リアルタイム I/O 通信
通信速度	マスタに自動追従
通信ケーブル長	CompoNet 仕様による
スレーブタイプ	ワード Mix スレーブ
設定可能ノードアドレス	0~63(コントローラパラメータによる設定)
通信ケーブル	丸型ケーブル(JIS C3306、VCTF2 芯) フラットケーブル I (シース無し) フラットケーブル II (シース有り)
接続コネクタ(コントローラ側)	XW7D-PB4-R(オムロン製相当品)

モータ用 LED

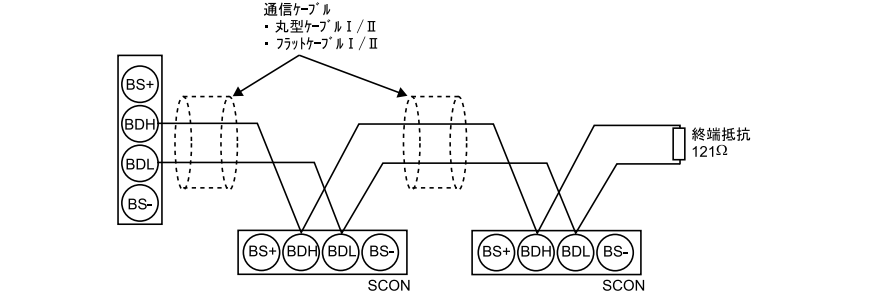
LED	色	表示状態	説明
MS	緑	点灯	正常動作中
		点滅	ハードウェア異常。ボード交換が必要です。
	赤	点滅	ユーザ設定異常、コンフィグレーション異常などの軽微な異常です。再設定などで回復できます。
NS	-	消灯	CompoNet の初期化中または電源が供給されていません。
	緑	点灯	コネクションが確立し、正常に通信中
		点滅	オンライン状態になっているが、コネクションが確立していません。通信停止中。(ネットワークは正常)
	赤	点灯	ノードアドレスの重複が考えられます。
		点滅	通信異常(通信タイムアウト検出)
	-	消灯	オンライン状態になっていません。電源が供給されていません。

インタフェース部



- 局番の設定  
局番はパラメータで設定します。  
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.85 “NADR:フィールドバスノードアドレス”を設定してください。  
設定可能範囲: 0~63(出荷時は 0 に設定されています。)  
(注) 通信速度は、マスタの通信速度に自動追従しますので設定の必要はありません。  
(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替 SW を AUTO 側に戻してください。
- 動作モードの設定とアドレス割付  
CompoNet(高機能タイプ)取扱説明書を参照してください。

配線



※ CompoNet 仕様の SCON は、通信電源を供給する必要はありません。  
ただしマルチ給電を行う場合は、BS+、および BS-端子に通信電源を接続してください。

MECHATROLINK(SCON-CA 専用)

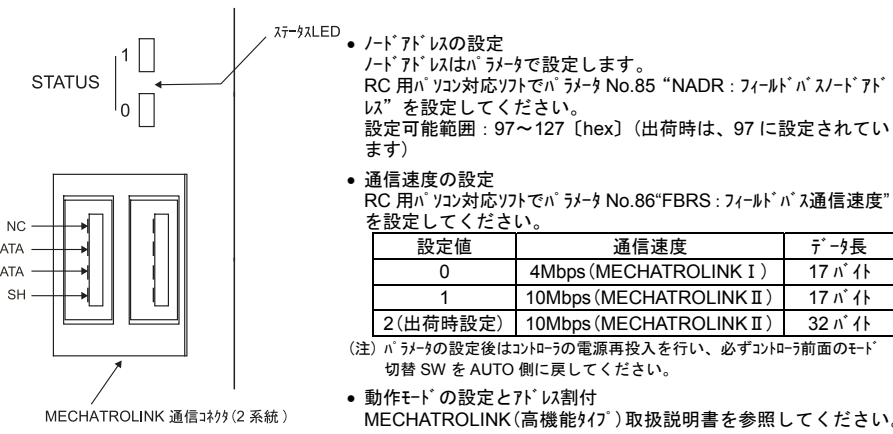
仕様

項 目		仕 様
スレーブ 種別		インテリジェント I/O
通信速度	MECHATROLINK I	4Mbps
	MECHATROLINK II	10Mbps
最大伝送距離		50m
最小局間距離		0.5m
接続スレーブ 数	MECHATROLINK I	15 局
	MECHATROLINK II	30 局(17 局以上はセクタが必要となります)
伝送周期		1～8ms
データ長	MECHATROLINK I	17 バイト
	MECHATROLINK II	17/32 バイト
ノードアドレス設定範囲		61～7F [hex]
通信ケーブル		シールド付ツイストペアケーブル(特性インピーダンス 130Ω)
コネクタ	コントローラ側	USB-AR41-T11 (DDK 製相当品)

ステータス LED

LED	色	表示状態	説明
STATUS1	緑	点灯	フィールドバスからオンライン状態で正常に動作中です
		点滅	通信異常が発生しています
	-	消灯	フィールドバスからオンライン状態です
STATUS0	緑	点灯	正常動作中です
		点滅	動作準備中に通信系ハードウェア異常を検出しました
	-	消灯	動作準備中、または電源が供給されていません

インタフェース部

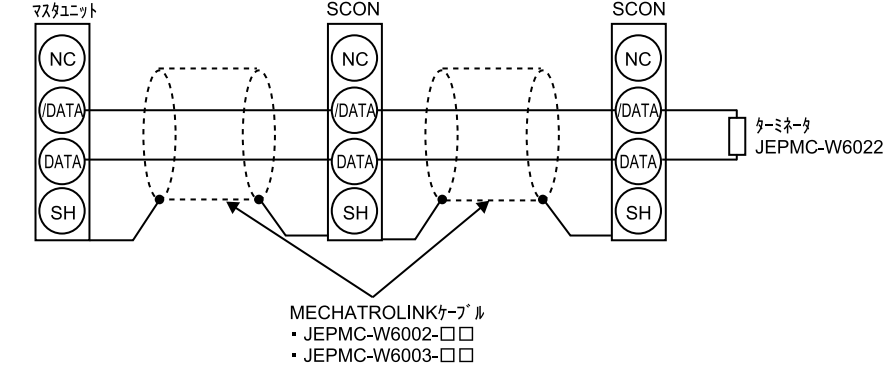


- ノードアドレスの設定  
ノードアドレスはパラメータで設定します。  
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.85 “NADR:フィールドバスノードアドレス”を設定してください。  
設定可能範囲: 97~127 [hex] (出荷時は、97 に設定されています)
- 通信速度の設定  
RC 用バスコン対応ソフトでパラメータ No.86“FBRS:フィールドバス通信速度”を設定してください。

設定値	通信速度	データ長
0	4Mbps (MECHATROLINK I)	17 バイト
1	10Mbps (MECHATROLINK II)	17 バイト
2(出荷時設定)	10Mbps (MECHATROLINK II)	32 バイト

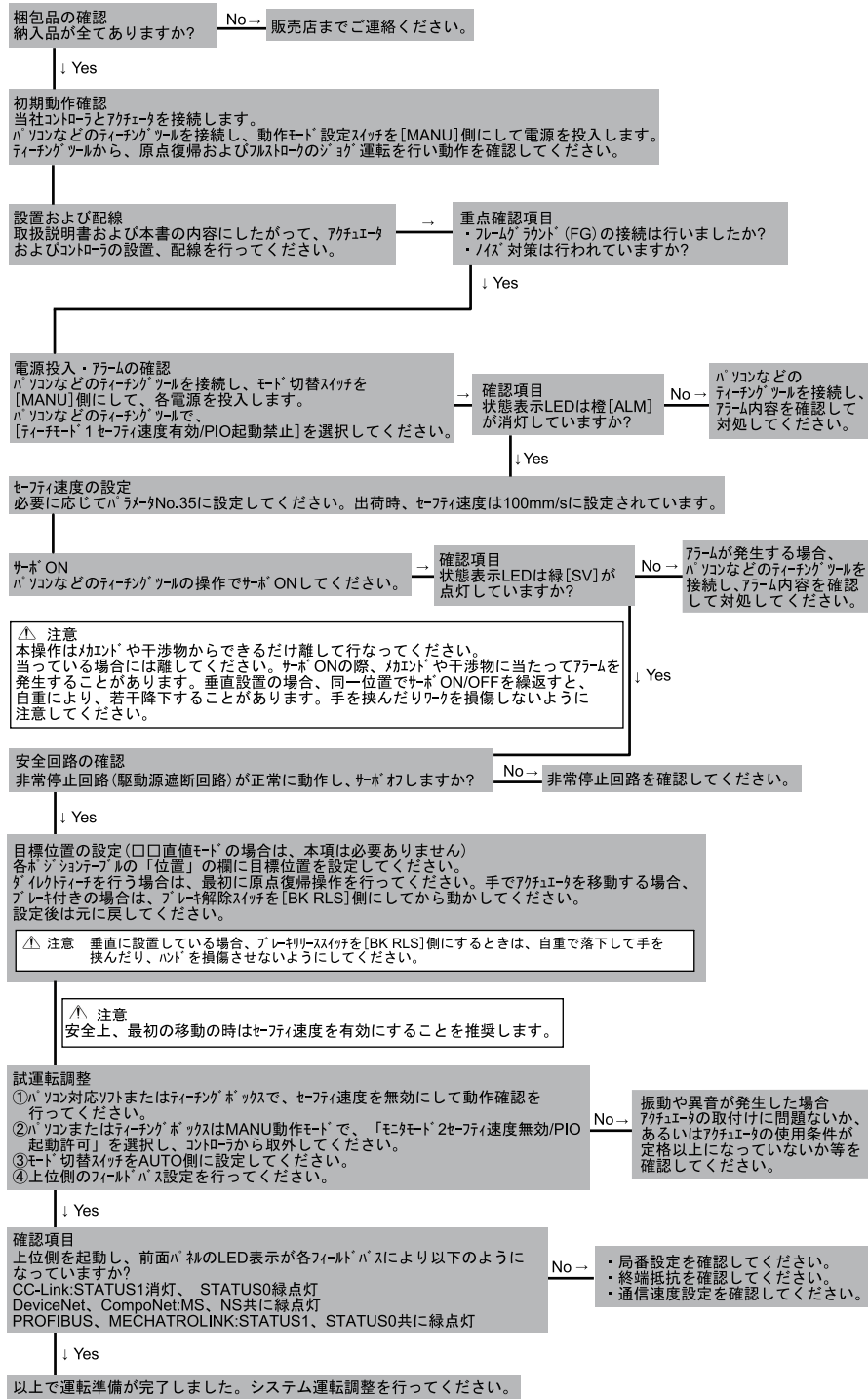
  
(注) パラメータの設定後はコントローラの電源再投入を行い、必ずコントローラ前面のモード切替 SW を AUTO 側に戻してください。
- 動作モードの設定とアドレス割付  
MECHATROLINK(高機能タイプ)取扱説明書を参照してください。

配線



## 立上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ミスがないよう注意しながら作業を行ってください。本項のパソコンとの表記は、パソコン対応ソフトを表しています。



トラブ ルシューティング

エラーが発生した場合、前面パネルのLEDで動作状態を確認[各フィールドパスの項参照]し、併せてRC用パネル対応ソフトなどのテスターツールを接続してステータスを確認してください。

フィールドパスの7700は、以下のいずれかです。それ以外の7700は、コントローラ本体の取扱説明書を参照の上、対処してください。

コード	エラー名称	ID (※1)	RES (※2)	原因/対策
0F2	フィールド・バス モジュール異常	05	×	原因：フィールド・バスモジュールの異常が検出された 対策：パラメータを確認してください。
0F3	フィールド・バス モジュール未検出エラー	04	×	原因：モジュールが検出できなかった場合 対策：電源を再投入してください。解消されない場合は当 社までご連絡ください。

(※1) ID→簡易アラームコード\* (※2) RES→アラームリセット可／不可 ○：アラームリセット可／×：アラームリセット不可

## 株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL	054-364-5105	FAX	054-364-2589
東京営業所	〒105-0014	東京都港区芝 3-24-7 エス・エービルディング 4F	TEL	03-5419-1601	FAX	03-6455-5707
大阪営業所	〒530-0002	大阪市北区豊崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 5F	TEL	06-6457-1171	FAX	06-6457-1185
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL	052-269-2931	FAX	052-269-2933
盛岡営業所	〒020-0062	岩手県盛岡市長田町 7-7 ｸﾏﾋﾞﾆ ﾏﾞ 7F	TEL	019-623-9700	FAX	019-623-9701
仙台営業所	〒980-0802	宮城県仙台市青葉区二日市 14-15 アミ・グランデ二日市 4F	TEL	022-723-2031	FAX	022-723-2032
新潟営業所	〒940-0802	新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザビル 2F	TEL	0258-31-8320	FAX	0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953	栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL	028-614-3651	FAX	028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847	埼玉県熊谷市龍原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F	TEL	048-530-6555	FAX	048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207	茨城県水戸市ひたち 3-5-2 たちやうふし 池田ビル 2F	TEL	029-830-8312	FAX	029-830-8313
多摩営業所	〒190-0203	東京都立川市紫崎町 3-14-2B20ENビル 2F	TEL	042-522-9881	FAX	042-522-9882
厚木営業所	〒243-0014	神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL	046-226-7131	FAX	046-226-7133
長野営業所	〒390-0877	長野県松本市沢村 2-15-23 昭和昭和ビル 2F	TEL	0263-57-5160	FAX	0263-57-5161
甲府営業所	〒400-0031	山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3F	TEL	055-230-2626	FAX	055-230-2636
静岡営業所	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL	054-364-6293	FAX	054-364-2589
浜松営業所	〒446-0036	静岡県浜松市中区中区 125 大発地所ビ ｽﾞｲﾝｸﾞ 7F	TEL	053-459-1780	FAX	053-458-1318
豊田営業所	〒446-0056	愛知県豊田市三河安城町 1-9-2 第二東洋ビル 3F	TEL	0566-71-1888	FAX	0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL	076-234-3116	FAX	076-234-3107
京都営業所	〒612-8142	京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F	TEL	075-646-0757	FAX	075-646-0758
兵庫営業所	〒763-0898	兵庫県明石市栲屋町 8 番 34 号大同生命石井ビル 8F	TEL	078-913-6333	FAX	078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973	岡山市北区下野 311-114 OMO7O-R00T BLD. 101	TEL	086-805-2611	FAX	086-244-6767
広島営業所	〒730-0802	広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川ビル 5F	TEL	082-532-1750	FAX	082-532-1751
松山営業所	〒790-0905	愛媛県松山市椿木 4-9-22 フォレスト 2 1F	TEL	089-986-8562	FAX	089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エコビル WING 7F	TEL	092-415-4466	FAX	092-415-4467
大分出張所	〒780-0823	大分県大分市市大東 2-11-1 タンパナムビル Ⅲ 2F	TEL	097-543-7745	FAX	097-543-7746
熊本営業所	〒862-0954	熊本県熊本市神水 1-38-33 幸山ビル 1F	TEL	096-386-5210	FAX	096-386-5112

お問い合わせ先

**アイエイアイ** お客様センター エイト

(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM) 土、日、祝日 9：00AM～5：00PM (年末年始を除く)
フリー コール <b>0800-888-0088</b>
FAX：0800-888-0099 (通話料無料)

ホームページアドレス <http://www.iai-robot.co.jp>

管理番号：MJ0260-3A